

平成24年度 地方における普及活動状況

(社) 全国木材組合連合会

地方における違法伐採対策の必要性のPRや合法木材供給体制の信頼性向上等を図るため、次のような活動に取り組んでいる。

【団体数及び執行予算】

| | | |
|------|-------------|--------------------|
| 24年度 | 30団体 (+1団体) | 7,187千円 (+1,022千円) |
| 23年度 | 29団体 | 6,165千円 |

【主な活動状況】

(1) イベント出展による普及PR

県林業まつり・森の祭典、マイホームフェスタ、木材普及フェアなどのイベントに出展し、違法伐採や合法木材の普及PRを図った。

- 合法木材製品の展示
- DVD放映
- パネル展示
- パンフレットの配布
- 木工教室

(2) 地方自治体等に対する訪問説明

県木連会長、専務理事等が訪問し、ポスターや普及パンフレットを使ってガイドラインによる合法性証明の仕組み、公共建築物への合法木材使用拡大等について説明し要請した。

〈要請先〉

- 県庁・地方出先機関
- 市町村長・教育長、
- 建築設計士事務所協会
- 建築技能協会、建設業界
- 木材業者、認定事業者

(3) ポスター、パンフレットの送付

直接訪問要請ができなかった市町村や建築・木材業界へ、ポスター、のぼり、パンフレット等を送付して普及PRを図った。

(4) 建築関係セミナーの開催

設計士、工務店を対象に木造建築セミナーを開催して普及PRを図った。